録画 オンライン

「口の動き」「食行動のパターン」「のどの音」で
簡単に評価できる

日総研

認知症・脳血管障害の摂食嚥下への残存機能をいかしたアプローチ

※講義時間：240分

VF・VE検査／専門的な嚥下訓練に頼らなくても実践できる

岩山和史氏　フリーランス 歯科医師
（日本老年歯科医学会認定・摂食機能療法専門歯科医師）

2003年大阪歯科大学卒業／2007年同大学院修了、博士（歯学）を取得／病院、施設、在宅の現場で、摂食嚥下診療やNSTに従事／日本老年歯科医学会認定医・摂食機能療法専門歯科医師／日本摂食嚥下リハビリテーション認定士／大阪歯科大学大学院講師（非常勤）

録画配信 オンライン

［視聴期間］
約２週間　申込2～3日後から視聴できます。

受講料（税・送料込）　一般 **14,000円**　会員 **11,000円**
※教材：PDFテキスト付（ダウンロード、プリントアウト可）
冊子テキスト（158頁）ご希望の方は別途3,500円

プログラム

1．食べるための３つの機能
～５期モデルを使わずシンプルに解説～
①口の機能　②認知機能　③のどの機能

2．このような方には要注意～３つの危険なサイン～
①舌の汚れ　②溜め込み　③ムセ・痰がらみ

3．見る、聞く、考える、３つのカンタン評価法
①口の評価　②認知の評価　③のどの評価

※頸部聴診の実技体験をしていただきます。水分、ゼリー、固形物（おかき）などをご用意いただき、視聴ください。
また、聴診器をお持ちの方はご用意ください。

4．摂食嚥下障害のホントの原因
実は加齢変化は関係ない!?
２大原因（認知症・脳血管疾患）の理解と疾患別の特徴

5．リハビリテーション～残存機能を引き出すアプローチ～
- 口へのアプローチ（食事調整の原則など）
- 認知機能へのアプローチ（食事ケアによるかかわり方）
- のどへのアプローチ（姿勢調整のコツなど）
- 疾患別のアプローチ、義歯についての考え方

【症例提示・症例検討】

6．経口摂取の限界についていつまで経口摂取を頑張るべきか!? 栄養サポートの考え方

7．質問　配信期間中にメールで受け付けます。
講師に確認のうえご質問者にメールで回答いたします。

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶　日総研 17762　検索

関連雑誌　現場実務のスキルアップ！

認知症看護と看取りの実践・教育に！
臨床老年看護
B5判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 18,900円（共に税込）
Web教材＋実務専門誌（定期刊行物・会員制）

今後の特集
- BPSDの正しい理解と対応［9-10月号］
- ACPの最新知識と進め方［9-10月号］
- 感染症の予防と発生時の対応［9-10月号］
- 専門看護師に学ぶ高齢者の慢性疾患看護［11-12月号］
- 高齢者骨粗鬆症・骨折の予防と対応［11-12月号］
- 在宅高齢者・家族等のケアと支援［11-12月号］

雑誌年間購読者と一緒にお申込みいただくと参加者全員が3,000円割引（会員価格）に！
※セミナーを雑誌年間購読者と一緒に申し込むと、参加者全員が会員価格で受講できます。

日総研のオンラインセミナーは、個人・施設のご都合で視聴日の調整ができます。
①視聴をスタートする日はお申し込み時にご指定いただけます。
②急な予定が入ったり、都合がつかなくなった場合は注文日から2カ月は何度でも変更できます。
③同時に複数受講される際に少しずつずらしたり、施設の研修計画にあわせたりご都合にあわせて3カ月先の日付までご指定いただけます。

お問合せ　TEL：0120-054977　URL：www.nissoken.com　日総研　検索

主催 日総研出版　〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル